



2024 求人のための 宇都宮大学紹介

～豊かな発想を地域に、新たな知を世界へ～
Challenge & Change & Contribution

大学概要

宇都宮大学は栃木県内唯一の国立大学であり、6つの学部（データサイエンス経営学部、地域デザイン科学部、国際学部、共同教育学部、工学部、農学部）と、従来の4研究科が1つに統合された大学院（地域創生科学研究科）および教職大学院（教育学研究科）からなる総合大学です。学生数は学部・大学院を合わせて約5000人、教員数は約320人と、学生同士も繋がりがやすく、また教職員とも程よい近さで豊かな関係を築きやすい環境です。

2024年度（2025年3月卒業）
学部卒業予定者数

学部	卒業予定者数	卒業予定者数		
		男	女	合計
地域デザイン科学部	コミュニティデザイン学科	21	28	49
	建築都市デザイン学科	30	21	51
	社会基盤デザイン学科	36	7	43
	計	87	56	143
国際学部	国際学科	22	82	104
	計	22	82	104
共同教育学部	学校教育教員養成課程	77	94	171
	計	77	94	171
工学部 基盤工学科	物質環境化学コース	46	18	64
	機械システム工学コース	80	7	87
	情報電子オプティクスコース(電気電子分野)	86	4	90
	情報電子オプティクスコース(情報科学分野)	76	18	94
	計	288	47	335
農学部	生物資源科学科	31	32	63
	応用生命化学科	7	28	35
	農業環境工学科	23	8	31
	農業経済学科	20	21	41
	森林科学科	27	9	36
	計	108	98	206
学部計		582	377	959

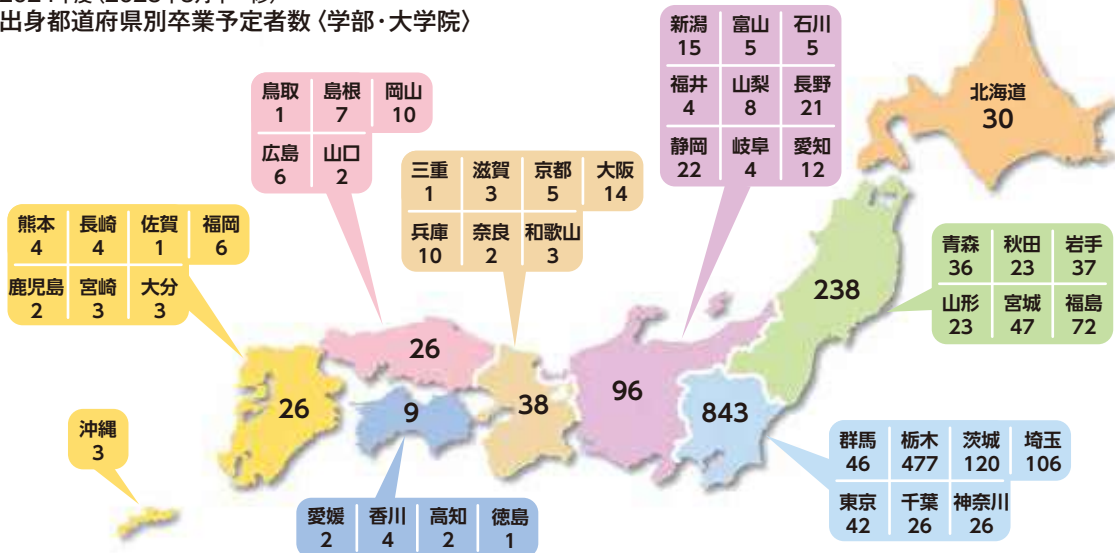
2024年度（2025年3月修了）
大学院修了予定者数（※教職大学院、博士後期課程を除く）

大学院	修了予定者数	修了予定者数		
		男	女	合計
地域創生科学研究科 社会デザイン科学専攻	コミュニティデザイン学プログラム	5	5	10
	農業・農村経済学プログラム	4	2	6
	建築学プログラム	24	18	42
	土木工学プログラム	11	4	15
	農業土木学プログラム	6	2	8
	グローバル・エリアスタディーズプログラム	4	3	7
	多文化共生学プログラム	5	3	8
	地域人間発達支援学プログラム	2	0	2
	計	61	37	98
	地域創生科学研究科 工農総合科学専攻	光工学プログラム	39	4
分子農学プログラム		9	10	19
物質環境化学プログラム		26	9	35
農芸化学プログラム		8	16	24
機械知能工学プログラム		57	5	62
情報電気電子システム工学プログラム		85	3	88
農業生産環境保全学プログラム		11	9	20
森林生産保全学プログラム	1	1	2	
計	236	57	293	
大学院計		297	94	391

外国人留学生数（2025年3月卒・修）
（2023年10月1日現在）
（※教職大学院、博士後期課程を除く）

正規生	合計
学部	14
大学院（博士前期課程）	24
計	38

2024年度（2025年3月卒・修）
出身都道府県別卒業予定者数（学部・大学院）



勤務予定地（本社所在地）
ランキング（2022年度卒・修）
（※教員・公務員を含む）

1位	栃木県	31.4%
2位	東京都	28.9%
3位	埼玉県	6.7%
4位	神奈川県	5.9%
5位	茨城県	4.4%
6位	群馬県	2.7%
7位	大阪府	2.4%
8位	福島県	2.0%
9位	愛知県	1.9%
10位	宮城県	1.8%
	千葉県	1.8%

地域デザイン科学部

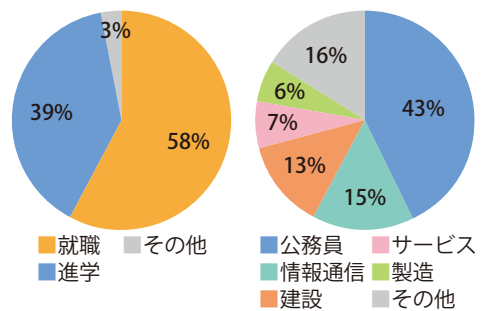
○文理融合の実践教育を通して、一人一人が地域の未来を担う力に

地域デザイン科学部は、コミュニティデザイン学科、建築都市デザイン学科、社会基盤デザイン学科の文理にまたがる3学科で構成されています。すべての専門教育科目には、学生の主体的な学びに向けて、アクティブラーニングを取り入れており、3学科合同のグループワーク、教員との双方向教育、地域社会や現場に飛び込んで実施される実践的な課題発見・解決型教育を通じて、学生それぞれが将来描く“まちづくり”に向けて、キャリアデザインにも十分力を注いでいます。

コミュニティデザイン学科では、国家・地方公務員の行政職をはじめ、金融・情報通信業など、幅広い業種に進路をとっています。建築都市デザイン学科では、半数以上の学生が大学院に進学し、大手建設会社をはじめ、設計事務所やハウスメーカー、官公庁など、様々な分野で活躍しています。社会基盤デザイン学科では、国家・地方公共団体の公務員や公益企業のほか、建設会社や専門メーカー、計画・設計などを担う建設コンサルタントなどの多彩なフィールドで活躍しています。

本学部の学生は、多様な業種の方々とも連携して国内外の地域で将来活躍できる人材となることを目指しています。

2022年度(2023年3月卒)
卒業生の進路状況(学部)



主な就職先(業種)：
地方公務、国家公務、建設業、設計・コンサル、情報通信業、製造業 等

国際学部

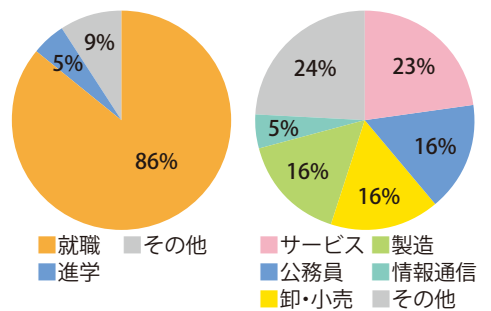
○グローバル人材輩出の伝統

国際学部ではグローバルな課題に積極的に取り組むことができる人材を育成しております。各種支援業務や海外との懸け橋となる業務など、国内外のさまざまな地域の文化や社会の多様性を尊重し、複数の言語を使い、学生時代に学んだ経験や知識を生かしたキャリアを構築している学生が多くいます。

そのため、栃木県や関東近郊にとどまらず、全国、さらには海外での勤務を希望する学生が多く在籍していることも国際学部の特色であり、国際学部の学生の進路は多岐にわたります。毎年約8割が就職、1割弱が大学院への進学となっています。就職のうち、およそ8割強が企業で、公務員、教員を合わせて2割弱程度です。

産業別就職の状況としては、サービス業、公務員、卸・小売業、製造業がそれぞれ2割前後、次いで、情報通信(IT関連企業)、教育関係、建設、金融・保険業、運輸と続きます。主な就職先は、商社、小売大手、総合物流最大手、放送、新聞等のメディア関係会社、インターネットサービス企業、食品製造企業、銀行等金融機関、鉄道、航空各社、ホテル、宿泊施設、観光業、また公務員としては経済産業省、厚生労働省、総務省、県庁、市役所、さらに教員などとなります。

2022年度(2023年3月卒)
卒業生の進路状況(学部)



主な就職先(業種)：
情報通信業、卸売業、小売業、宿泊・飲食、地方公務、製造業 等

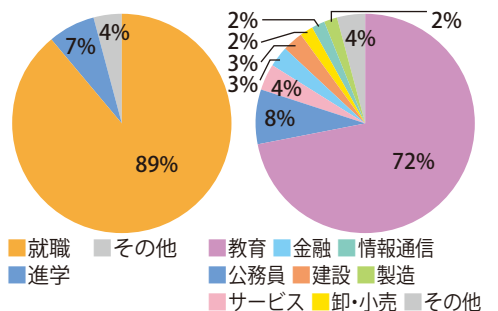
共同教育学部

○確かな授業力と協働力・人間力のある教員の育成

将来の教育現場を担う教員を育成するため、共同教育学部では、きめ細かい指導と学生の授業実践力の向上に注力しています。また、同窓会の先生による就職支援室の活動や、独自のセミナーを開催し、教員採用試験を受験する学生をバックアップしています。

そのため主な就職先は教員となります。ここ数年間の傾向として、就職者のうち60%から70%が教員(臨時的任用、非常勤講師を含む)を選択しています。2022年度卒業生においては、小学校が約50%、中学校が約30%、高等学校が約10%、特別支援学校が4%となりました。この割合は年度ごとに多少の変動はあるものの、小学校への就職率が例年最も高くなっています。教員以外の就職先で最も割合が高いのは公務員です。2022年度卒業生の8%が選択しています。その多くが栃木県庁や栃木県内の市役所や町役場ですが、中央省庁に就職する学生もいます。それ以外の就職先としては、学習塾をはじめとする学習支援業、情報通信業、医療・福祉関係、金融業など多岐に渡っています。大学院進学者は例年10%未満です。

2022年度(2023年3月卒)
卒業生の進路状況(学部)



主な就職先(業種)：
学校教育(小・中・高・特別支援)、地方公務、小売業、教育・学習支援業 等

工学部

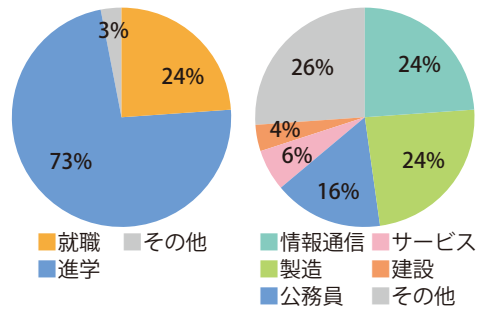
〇きめ細かな教育による工学基盤の醸成と実践的教育

工学部学生の進路は、約70%が大学院進学で、約30%が就職等です。主な就職先や産業別就職の状況は、コースや分野（機械系、化学系、電気系、情報系）毎に異なります。

機械系学生は、約6割が大手の自動車メーカー中心の製造業に就職しており、近年では、建設業、卸・小売業、情報通信業などの多様な産業へも就職しています。化学系学生は、約半数程度が化学関連の製造業・医療・食品・エネルギー・電子部品関連の大手企業に就職し、約2割が公務員に就職する傾向です。電気系学生は、約4割が電気電子機器を扱う大手製造業、約3割が情報通信業や電気・ガス関連の大手企業に就職し、近年では、自動車関連機器の製造業、サービス業、建設業等の大手企業にも就職しています。情報系学生は、約6割が大手の情報通信業、約2割がサービス業や製造業に就職する傾向にあり、近年は建設業を含めた多様な産業、および公務員などにも就職しています。

就職先の勤務地域としては、各個人や業種にもよりますが、東北から関東出身者が多いことから、関東近郊への就職を希望する学生が比較的多い傾向にあります。なお、大学院生の就職先のほとんどは大手企業となり、各系の専門性を生かした製造業および情報通信産業が中心となっています。

2022年度(2023年3月卒)
卒業生の進路状況(学部)



主な就職先(業種)：
情報通信業、地方公務、国家公務、
設計・コンサル、製造業(輸送用機器、機械、
化学製品)、建設業 等

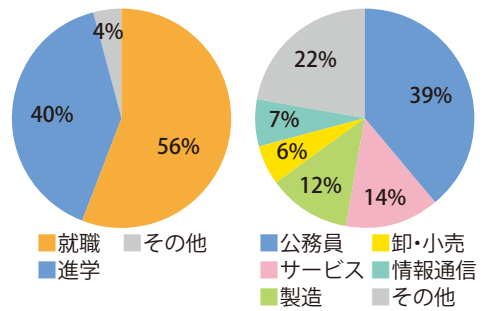
農学部

〇実学に根ざした教育・研究

農学部学生の約60%が就職希望者で、40%程度が大学院に進学します。就職先は、国、地方自治体などの公務員が最も多い(約40%)ことが農学部の特徴です。一方、民間企業への就職は、学科ごとに特徴があります。例えば、生物資源科学科や応用生命化学科では、食品関連企業、製薬企業などが多く、農業環境工学科では、JABEE(日本技術者認定機構)など、在学中に取得出来る資格を生かしたコンサルタント企業や建設企業などが多いという特徴がみられます。また、社会科学系の農業経済学科では、公務員に次いでJA関連団体が多く、地方銀行等の金融機関にも毎年のように就職しています。森林科学科では、公務員に加えて、森林関連の商社なども見られます。

農学部の学生は、どちらかというと地元志向が強く、出身地での就職や、あるいは栃木県に残って公務員や民間企業等に就職するケースが多く見られます。農学部には、衣・食・住に関わる生産・生活の科学としての農学の知識・知恵を身につけ、グローバルな視点を持ちながら地方創生を見つめることができる、ポテンシャルが高い学生が数多くおります。

2022年度(2023年3月卒)
卒業生の進路状況(学部)



主な就職先(業種)：
地方公務、国家公務、製造業(食品、化学製品)、
小売業、金融業 等

地域創生科学研究科

〇持続可能な豊かな地域社会の創生と社会デザインとイノベーションの創造

地域創生科学研究科(博士前期課程)は、社会デザイン科学専攻と工農総合科学専攻の2専攻からなる研究科として2019年4月に開設されました。両専攻とも、幅広い視野と実践力を有する高度専門職業人を養成するためのカリキュラムを提供しています。また、学生の研究力を向上させるために、主指導教員に加えて複数の副指導教員を配した研究指導体制をとっています。

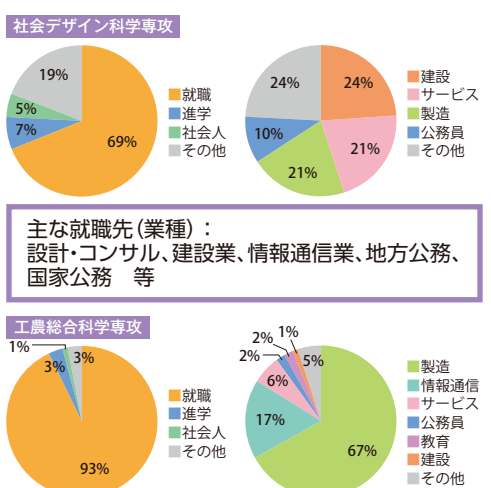
社会デザイン科学専攻は、地域社会に関するソフトウェア(コミュニティ、社会制度、文化、政策等)やハードウェア(建築、国土保全、環境等)のデザインに貢献できる人材を養成する8教育プログラム(定員77名)から構成されています。

社会デザイン科学専攻の学生は、サービス業、建設業、製造業への就職が多く、他に運輸や公務員への進路も見られます。

工農総合科学専攻は、工学分野と農学分野に関するものづくり、食料・農林業・環境を支えるイノベーションの創造やマネジメントに貢献できる人材を養成する8教育プログラム(定員258名)から構成されています。工農総合科学専攻の学生の進路は、製造業と情報通信業で8割を超えています。

就職先の勤務地域を見ると、両専攻とも東京が最も多く、次に栃木が続いており、これにその他の関東を加えると、関東地方での就職が全体の8割程度となります。

2022年度(2023年3月修)
修了者の進路状況(大学院)



主な就職先(業種)：
設計・コンサル、建設業、情報通信業、地方公務、
国家公務 等

主な就職先(業種)：
製造業(化学製品、機械、輸送用機器、電子部品)、
情報通信業 等

宇都宮大学のキャリア支援・就職支援について

宇都宮大学は、学生が、変化する社会の中で未来を切り開く知力と行動力を持ち、社会人・職業人として自立して、新しい時代に自分らしく生き、働くことができるようになることを目指して、入学から卒業まで4年間を通して一貫したキャリア形成支援を行っています。就職・キャリア支援センターでは、学生への就職情報の提供、個別のキャリア進路相談、各種就職ガイダンス・就活セミナーの実施、インターンシップ支援等、学生の就職活動に対し、様々なサポートを行っています。

宇都宮大学のキャリア教育・就職支援



自分の目指す生き方・
進路・就職

就職・キャリア支援センターによる学生向けサポートの例

キャリア進路相談	各キャンパス（峰・陽東）にて、専門のキャリアアドバイザーがキャリア進路相談を実施。進学や就職活動、これからのキャリア形成に関し、学生からの相談に幅広く対応。
全学プログラム行事の実施	全学年を対象とし、今後の学生の将来を取り巻く環境や、業界・企業の動向、考え方を学ぶ全学プログラム行事（キャリアフェスティバル）を実施。
インターンシップ等支援	企業・官公庁等が実施するインターンシップ等への参加に関する手続きのサポート。
就職ガイダンス・就活セミナー	就職活動を始める学年に向けて各種就職ガイダンス・就活セミナー（自己分析・自己理解、企業・業界研究、筆記試験対策、ES・面接対策等）などの就活に役立つプログラムを年間を通して多数実施。
就職活動情報の提供	就職支援システム【UU Career Navi】（キャリアタスUC）を通じ、様々な就活関連情報（本学学生宛の求人情報、インターンシップ情報、企業情報等）を提供。

採用ご担当者様へ

●ホームページについて

本学キャリアセンターHP (<http://www.career.utsunomiya-u.ac.jp/>) に、企業等採用ご担当者様向けの情報を掲載しておりますので、適宜ご確認願います。

【掲載内容】

○キャリアタスUCご登録に関するお知らせ ○学内合同企業説明会等の情報 ○各学部・研究科 就職担当教員一覧 等

●求人について

本学では、キャリア支援クラウドサービス【キャリアタスUC】を利用し、学生がオンライン上で求人票・インターンシップ情報等を随時検索・閲覧できる体制を整えております。本学学生に対する求人のお申込み・インターンシップのご案内につきましては、キャリアタスUCへご登録の上、配信先として宇都宮大学を選択して下さるようお願いいたします。

なお、求人情報以外の情報（企業イベント情報・インターンシップ情報等）については別途学生向けにweb掲示しておりますので、チラシ等をPDF形式でキャリアセンターまでメール（syusyoku@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp）にてお送りください。

●お問合せ先について

合同企業説明会、個別企業説明会、求人に関するご相談 等 … 大学教育推進支援室(就職支援係) TEL:028-649-5089
 学生の動向に関するお問合せ、インターンシップ 等 … 大学教育推進支援室(キャリア支援係) TEL:028-649-5106
 対象となる学部・学科等を限定したご相談、教員へのお問合せ 等 … 各学部・研究科 就職担当教員へ直接ご連絡ください。

【お問合せ先】

○就職・キャリア支援センター（大学教育推進支援室）

〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町350 TEL.028-649-5089、5106 FAX.028-649-8184

E-mail : syusyoku@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp URL : <http://www.career.utsunomiya-u.ac.jp>